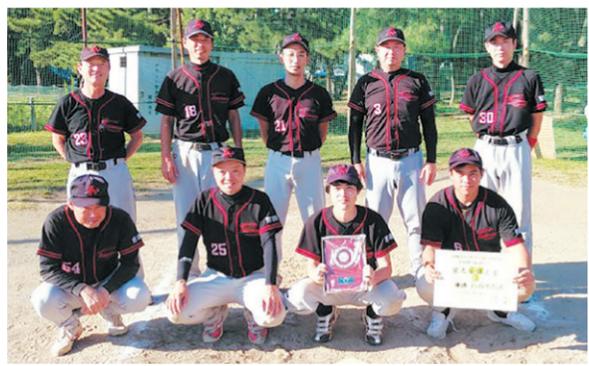


小学大久保・ジュニアーズ

市総体ソフトボール

第56回習志野市市民総合
袖ヶ浦運動公園ほかで開
かれた。
大会のソフトボール競
技が10月2日と11月13日、
一般男子の部は参加6チ



一般男子の部優勝のインディペンデンス
(写真提供・習志野市ソフトボール協会)



交流試合を行った一般女子



小学女子の部優勝の大久保ブルースカイ・ジュニアーズ

チームが2グループにわか
れて予選リーグを行った。
グループ1位となったイン
ディペンデンスと藤崎オー
ルスターズが決勝戦で対戦
し、インディペンデンスが
7-0で勝利した。一般女
子は交流試合を楽しんだ。
小学女子の部は藤崎シー
クレット、鷺沼イーグレ
ット、大久保ブルースカイ
とジュニアーズの合同チ
ームの3チームがリーグ戦で
戦った。全勝した大久保・

ジュニアーズが優勝を飾っ
た。
大久保・ジュニアーズの
磯崎柚月キャプテンは「い
ままで練習してきたことを
一人、二人ではなく全員
が活かしていたから優勝で
きました。これからもチ
ーム一丸となってやってい
きたい。指導と応援があり
かつどうございました」と話
した。
大会結果は次の通り。

小学女子の部

| | | |
|------------------|-------|----------|
| 藤崎シークレット | 6-6 | 鷺沼イーグレット |
| 大久保・ジュニアーズ | 6-3 | 鷺沼イーグレット |
| 大久保・ジュニアーズ | 17-7 | 藤崎シークレット |
| 大久保ブルースカイ・ジュニアーズ | 21-17 | 鷺沼イーグレット |
| 大久保ブルースカイ・ジュニアーズ | 21-13 | 鷺沼イーグレット |

KandK優勝飾る

市総体バレー・ママさん

第56回習志野市市民総合
体育大会のバレーボール競
技・ママさんの部が10月23
日と11月6日、東部体育館



優勝のKandK



準優勝の香澄シーガルス



第3位のならし野

ほかで開かれた。
大会には10チームが参加
した。AコートとBコート
にわかれての予選リーグが
行われ、各チームが2試合
を戦い、リーグ1位と2位
の4チームが決勝トーナメ
ントに進出。KandKが
優勝を飾った。
大会結果は次の通り。
▽予選Aコート
①香澄シーガルス②ホワイト
KandK 21-15 0
21-7 0
香澄シーガルス 22-20 0
22-20 0
ならし野 21-17 1
21-13 1
▽決勝トーナメント
KandK 21-8 香澄シーガルス
21-14 0
KandK 21-14 香澄シーガルス
21-13 1
ならし野 21-17 1
21-13 1

3位決定戦

| | | | |
|------|-------|---|------|
| ならし野 | 21-17 | 1 | ホワイト |
| ならし野 | 21-13 | 1 | ホワイト |

| | | | |
|---------|-------|---|------|
| 香澄シーガルス | 22-20 | 0 | ならし野 |
| 香澄シーガルス | 22-20 | 0 | ならし野 |

| | | | |
|-------|-------|---------|---------|
| KandK | 21-8 | 香澄シーガルス | |
| KandK | 21-14 | 0 | 香澄シーガルス |

| | | | |
|-------|-------|---------|---------|
| KandK | 21-14 | 香澄シーガルス | |
| KandK | 21-13 | 1 | 香澄シーガルス |

▽3位決定戦
ならし野 21-17 1
21-13 1
香澄シーガルス 22-20 0
22-20 0
ならし野 21-17 1
21-13 1
KandK 21-8 香澄シーガルス
21-14 0
KandK 21-14 香澄シーガルス
21-13 1

市総体バレー

第56回習志野市市民総合
体育大会・ペタニック競技が
10月22日、東習志野小学校
で開かれた。
交流ペタニック大会には14
チームが参加した。予選リ
ークと決勝トーナメントな
どが行われ、藤崎春秋会B
が優勝を飾った。
大会結果は次の通り。
①藤崎春秋会B②東習一・
二・三会③東習③2・3丁



準優勝の東習一・二・三会
第3位の2・3丁目
優勝の藤崎春秋会B
第3位の東習
習志野市スポーツ少年団
の第48回体育祭が10月16
日、秋津小学校グラウンド
で開かれた。
スローガンには「限界を
超えろ!!全力で勝利をつ
かみ取れ!!」が掲げられ、
スポーツ少年団に所属する
野球、ソフトボール、サッ
カー、剣道、陸上競技のチ
ームが赤、白、緑の各組に
わかれ、障害物競争、徒競
走、玉入れなどで競った。
開会式では本部旗に続き
各組の団員が入場。習志野
MS・香澄の駒形宗久さ
ん、藤崎シークレットの荻
原諒さん、鷺沼剣友会の国
吉晃典さん、習志野フェニ
ックスの安彦輝太さん、T
eam Accelerの林あ
んじさんが「わたくしたち
は、ルールを守り、他人に
迷惑をかけない、りっぱな
人間になります」など五つ
の「誓いのことば」を述べ
た。
当日は、習志野市スポ
ーツ少年団の育成指導に尽力
した西尾和浩氏のほか、津
田沼少年野球団スポーツ少
年団、習志野フェニックス
スポーツ少年団に千葉県ス
ポーツ少年団からの表彰状
が贈られた。
西尾氏は1999(平成
11)年から津田沼スター
ホークス、津田沼少年野球
団を指導し、2004(平
成16)年からはスポーツ少
年団の活動に積極的に参加
し、中心となって協力・支
援。県スポーツ少年団の指
導者協議会委員としても尽
力するなど貢献している。
津田沼少年野球団は、
1972(昭和47)年に津
田沼サンダースとして結成
され、2004年に津田沼
少年野球団として登録。低

スポーツ少年団体育祭 「限界を超えろ!!」スローガンに



誓いのことば



応援合戦



障害物競走

学年から高学年までまと
まりがあり、チームワークに
定評の伝統あるチームとし
て知られる。
習志野フェニックスは
1974(昭和49)年に結
成された。市内の行事にも
積極的に参加。選手同士が
切磋琢磨して技術向上を目
指し、県大会、関東大会で
も好成績を残している。
また、開会式では習志野
市スポーツ少年団本部長
の高橋保雄大会会長からの
呼びかけで、10月9日に急
逝された前本部長の廣瀬博
氏に黙とうが捧げられた。
廣瀬氏はスポーツ少年団に
長年携わり、2007(平
成19)年から12年間にわた
り本部長を務め、2019
(令和元)年から顧問。習
志野市スポーツ推進委員連
絡協議会会長ほか要職にあ
り、地域スポーツ推進の功
績によって、令和2年度に
は文部科学省からスポーツ
推進委員功労者表彰を受賞
している。鷺沼イーグレッ
トの代表、習志野市ソフト
ボール協会の副会長、理事
長を務めた。長年、鷺沼小
学校に通学する児童の見守
り活動を続けていた。